講　師　紹　介

高原 明生（たかはら　あきお）

現職　東京女子大学特別客員教授、東京大学名誉教授

1958 年 5 月生まれ

東大法学部卒（1981 年 3 月）

英国開発問題研究所博士課程修了、サセックス大学 DPhil（1988 年 7 月）。笹川平和財団研究員、在香港日本総領事館専門調査員、桜美林大学助教授、立教大学教授、東京大学教授などをつとめ、現在に至る。その間、在中華人民共和国日本大使館専門調査員､新日中友好 21 世紀委員会日本側秘書長をつとめる。

著作：

- *The Politics of Wage Policy in Post-Revolutionary China*, London and Basingstoke, The Macmillan Press, 1992.
- 『毛沢東、鄧小平そして江沢民』（共著）、東洋経済新報社、1999 年（共著者：渡辺利夫、小島朋之、杜進）
- 『平和･コミュニティ叢書 1　東アジア安全保障の新展開』（共編書）、明石書店、2005 年 4 月（共編者：五十嵐暁郎、佐々木寛）
- 『現代アジア研究 1　越境』（共編書）、アジア政経学会監修、慶應義塾大学出版会、2008 年（共編著者：田村慶子、佐藤幸人）
- 『日中関係史 1972―2012　I　政治』（共編書）、東京大学出版会、2012 年（共編者：服部龍二）
- 『シリーズ中国近現代史⑤　開発主義の時代へ 1972－2014』(共著)、岩波書店、2014 年（共著者：前田宏子)。
- 『共同討議　日中関係なにが問題か』(共編)、岩波書店、2014 年（共編者：菱田雅晴、村田雄二郎、毛里和子)。
- 『中国の外交戦略と世界秩序―理念・政策・現地の視線』(共編)、昭和堂、2020 年（共編者：川島真、遠藤貢、松田康博)。
- 『日中関係　2001-2022』(共編)、東京大学出版会、2023 年（共編者：園田茂人、丸川知雄、川島真)。